

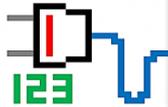
おきなわし 節エネガイド



無理なく快適に！

“COOL CHOICE (=賢い選択)”

日本は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを目指し、低炭素型製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を推進しています。ここで紹介する事を上手に取り入れて、無理なく無駄なく、お財布にも地球にも優しい取り組みを実践しましょう。今回は家電編です。



電力消費の大きい家電を知ろう！



家庭内の電気使用割合の大きな機器はご覧のとおりです。

常時使用するものは、その分消費エネルギーも大きくなりますので、使用時間の短縮や、設定の見直しなどで節エネを心がけましょう。

はじめに 消費電力量の多い家電を知ろう！

消費電力量の多い家電を買換えると、省エネ効果も高くなります。

家庭における消費電力量のウエイト比較



出典：資源エネルギー庁 民生部門エネルギー消費実態調査および機器の使用に関する補足調査より日本エネルギー経済研究所が試算



電子レンジを活用しよう！



ごはんを炊飯器で保温するのは、4時間までが目安です。保温の為にエネルギーより、電子レンジで温め直すエネルギーの方が少なくなります。

また、煮込み料理の野菜はチンしてから鍋へ。煮崩れも少ないようです。中までしっかり火を通したい時は、焦げ目をきれいにつけたあと、電子レンジへ。ガス代の大幅節約になります。



待機電力を意識しよう！

リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切り、長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。省電力設定があれば活用しましょう。(テレビ、パソコン、プリンターなど)





✓ 「もったいない」がもったいない？ 買いカエルことも検討しよう！



最近の家電製品は、効率が大幅に向上しています。機器を購入する際に、省エネ型の製品を選択することが家庭における電気消費の負担軽減につながります。

省エネ家電に買換えると、大きな省エネ！
電気代も節約できる！

——— 最新型への買換えによる省エネ効果 ———

<p>冷蔵庫</p> <p>10年前と比べて</p> <p>約-47%^{※1}</p>	<p>照明器具</p> <p>電球をLEDに</p> <p>約-85%^{※2}</p>	<p>テレビ</p> <p>6年前と比べて</p> <p>約-29%^{※3}</p>
<p>エアコン</p> <p>10年前と比べて</p> <p>約-7%^{※4}</p>	<p>温水洗浄便座</p> <p>10年前と比べて</p> <p>約-28%^{※5}</p>	

※1 定格内容積401～450Lの10年前の冷蔵庫と最新冷蔵庫の比較
 ※2 ほぼ同じ明るさの一般電球と電球形LEDランプとの比較
 ※3 2010年の32V型液晶テレビと2016年の32V型液晶テレビの比較

※4 2006年型エアコンと2016年型エアコンの比較
 ※5 2006年の製品と2016年の製品の年間消費電力量の比較



✓ 買換えの目安は“星の数”！ 新省エネラベルで確認しよう



省エネ性能

★★★★☆ **4.4**

省エネ基準達成率 固有エネルギー消費効率
 131% 131.0 lm/W

|メーカー名| |機種名|

この製品を1年間（1日に5.5時間）使用した場合の目安電気料金

1,240 円

※目安電気料金は使用時間の外にも使用条件や電力会社等により異なります。
 ※環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。

LTE-R0211

- 新しいラベルのポイントは主に3つ
- ポイント **1** **多段階評価点**
市場における製品の省エネ性能を高い順に5.0～1.0までの41段階で表示します。
 - ポイント **2** **省エネルギーラベル**
トップランナー制度における、機器区分ごとに定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを表示します。
 - ポイント **3** **年間目安エネルギー料金**
当該製品を1年間使用した場合の経済性を、年間目安エネルギー料金で表示します。
※年間目安エネルギー料金とは、年間の目安電気料金、目安ガス料金または目安灯油料金を指します。



✓ こんにちは、適応策。



変化する気候に、生活や社会などを変えていくことを「**気候変動への適応**」あるいは「**適応策**」といいます。私たちの食を守るため、気象災害から暮らしを守るため、健康を守るため、誰もがすぐにできる「適応」があります。まずは、パソコンやスマートフォン等で検索してみましょう。

すぐにできる節エネ！ みんなで実践すればスゴイ効果が！



【夏期にできること】

- 冷房使用時に冷やしすぎない(目安は28℃)
- うちわ、扇子や扇風機を活用する
- 部屋の外によしず、グリーンカーテンを設置
- クールビズ:オフィスでは軽装にする

【冬期にできること】

- 暖房使用時の室温を20℃にする
- 重ね着、ひざかけなどを活用する
- 断熱マットを利用する
- ウォームビズ:保温性の優れた服を着用する

【一年を通してできること】

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 環境家計簿を利用する
<small>※電気・ガス等の使用量から「CO₂排出量」を計算し記録すること</small> | <input type="checkbox"/> 食器洗いで水を出しっぱなしにしない |
| <input type="checkbox"/> テレビを見る時間を少なくする | <input type="checkbox"/> 晴れの日に洗濯するなど乾燥機能を控える |
| <input type="checkbox"/> 照明を使う時間を可能な範囲で短くする | <input type="checkbox"/> 冷暖房時に扇風機などを使い空気を循環させる |
| <input type="checkbox"/> 電気機器の主電源を切り、待機電力を減らす | <input type="checkbox"/> 冷暖房時にカーテンやブラインドを閉める |
| <input type="checkbox"/> 電気ポットや炊飯ジャーの保温をやめる | <input type="checkbox"/> 冷暖房時に家族がいっしょの部屋で過ごす |
| <input type="checkbox"/> 冷蔵庫を壁から離し、周りや上に物を置かない | <input type="checkbox"/> 冷暖房時に部屋のドアやふすまを閉める |
| <input type="checkbox"/> 冷蔵庫の温度設定を強から中にする | <input type="checkbox"/> 冷暖房を使う時間をできるだけ短くする |
| <input type="checkbox"/> 冷蔵庫を整理し、開ける時間を短くする | <input type="checkbox"/> エアコンのフィルターを月に1、2回清掃する |

【車の運転でできること】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ふんわりアクセル「eスタート」
<small>※最初の5秒で20km/hが目安</small> | <input type="checkbox"/> 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう |
| <input type="checkbox"/> 車間距離にゆとりをもとう | <input type="checkbox"/> タイヤの空気圧チェックを習慣づけよう |
| <input type="checkbox"/> 減速時には早めにアクセルを離そう | <input type="checkbox"/> 不要な荷物はおろそう |
| <input type="checkbox"/> エアコンの使用は適切にしよう | <input type="checkbox"/> 走行の妨げとなる駐車はやめよう |
| <input type="checkbox"/> 無駄なアイドリングはやめよう
<small>※5秒以上停車する場合はエンジンを切った方が効率的</small> | <input type="checkbox"/> 自分の燃費を把握しよう |